

鳥取県老人クラブ連合会「とっとり方式認知症予防プログラム 普及促進事業」のモデル地区となった集いに参加した皆様へ

「体験用に考案したとっとり方式認知症予防プログラムの有益性の検討」について

はじめに

鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座と鳥取県老人クラブ連合会、鳥取県作業療法士会では、1回60分に短縮したとっとり方式認知症予防プログラムの体験版を月1回4か月間実施した鳥取県老人クラブ連合会のモデル地区となった集いの参加者を対象に、全4回のプログラム実施前後に調査させていただいた情報をもとに研究を実施しています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

2023年度から鳥取県老人クラブ連合会の「とっとり方式認知症予防プログラム 普及促進事業」の一環で、時間や頻度を短縮して重要な内容のみ取り入れて簡易にしたとっとり方式認知症予防プログラムを鳥取県老人クラブ連合会のモデル地区となった集いの参加者に体験していただき、身近に感じてもらうための取り組みを行ってきました。この研究では、プログラム実施前後にアンケート等で調査した情報を集めさせていただき、体験用のとっとり方式認知症予防プログラムに対する満足度や体験を通じて認知症への理解が深まったのかを調べると共に、プログラムの実施による認知機能、孤独感、幸福に寄与する作業への関わりへの影響についても分析することを予定しています。この解析結果をもとに体験用に考案したプログラムの改善の可否を検討し、とっとり方式認知症予防プログラムをさらに普及させていくことに活かしていきたいと考えています。

すべての情報は、鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座で集計されます。なお、情報は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。本研究に参加される対象者さんは、他の研究参加者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

体験用のとっとり方式認知症予防プログラムの実施前後で調査した以下の項目を集めさせていただきます。なお、鳥取県老人クラブ連合会で行っているとっとり方式認知症予防プログラム 普及促進事業に係る調査・分析の一環として鳥取大学が情報提供を受け、専門的な立場で解析を行います。

【対象者さんの情報】

参加している集いの場や参加回数に関する情報、体験用のとっとり方式認知症予防プログラム実施前後で行ったアンケート（性別、年齢、家族構成、プログラム実施への満足度（自由に書いていただいた感想や要望なども含みます）、認知症への理解の深まり具

合、認知機能に関する質問、孤独感に関する質問、幸福に寄与する作業への関わりに関する質問)

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2025年3月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

対象者さんの情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名などの直ちに個人を識別できる個人情報は匿名化*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして対象者さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、対象者さんの氏名など、対象者さん個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの対象者さんのものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と対象者さん個人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は情報提供元が管理し、研究責任者に提供されることはありません。

尚、事業実施者である鳥取県老人クラブ連合会、鳥取県作業療法士会は事業の一環（研究以外）で個人情報を含めてアンケートを活用することがあります。したがって、研究（分析時）や公表時のみ匿名化することになりますので予めご承知おきください。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた対象者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、体験用に考案したとっとり方式認知症予防プログラムの有益性を評価するうえで重要な情報となります。なお、情報を使用させていただいた対象者さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・既に調査した情報の収集のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただく対象者さんの情報が医学の発展に伴い、新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、対象者さんの情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画を立てて研究に参加する機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、対象者さん個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

対象者さん個人の情報を研究に用いられたくない、または鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座への情報の提供を停止したい場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めを希望された場合でも、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。

取り止めの希望を受けた場合、対象者さんの情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。しかし、取り止めを希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

この研究の結果は鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座、鳥取県老人クラブ連合会、鳥取県作業療法士会で共有して活用します。研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、対象者さんの個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に対象者さんの個人情報が見られることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、対象者さんの情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、対象者さんの情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

河月 稔 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86

TEL：0859-38-6358

【公益社団法人 鳥取県老人クラブ連合会】

とっとり方式認知症予防プログラム普及促進事業 担当者（柳川真紀）

〒689-0201 鳥取県鳥取市伏野 1729-5（鳥取県立福祉人材研修センター内）

TEL：0857-59-6351

【一般社団法人 鳥取県作業療法士会】

とっとり方式認知症予防プログラム普及促進事業 担当者（田住秀之）

〒683-0825 鳥取県米子市錦海町 3-3-2（YMCA 米子医療福祉専門学校）

TEL：0859-35-3181

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。（URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>）